

校 訓

校長 館岡 靖哲

咲く花の彩りや、穏やかな風の柔らかさに、新学期の訪れが感じられるようになりました。保護者・地域の皆様には、日頃より本校における教育の充実・進展のために、ご支援、ご協力を賜りますことに厚く御礼申し上げます。

さて、本日は希望を胸に256名の新1年生が入学し、全校生徒809名、1年生7学級、2年生7学級、3年生8学級、特別支援学級2学級で新しい学校生活が始まりました。始業式では、2、3年生に向けて、皆で協力して与野東中学校の新たな伝統を創りあげてほしいということをお話しました。また、入学式では新入生に向けて本校の校訓を伝え、温かく見守ってくださる地域・保護者の方々に対する感謝の気持ちを忘れないでほしいこと、そして郷土（中央区）の偉人である『稲垣 田龍（いながき でんりゅう）』を紹介し、文武両道について、チャレンジ精神について、さらには礼儀についての話をしました。どの学年の生徒も式に臨む態度は大変立派なもので、生徒一人ひとりの「知・徳・体」についてバランスよく伸ばしていくことの責任を強く感じ、身が引き締まる思いです。

さて、改めて本校の校訓「東風（こち）薫る きれいな東中 光る汗」を紹介します。

「東風（こち）」とは、春に東方から吹く暖かい風のことであり、生命をはぐくむ風である。春の暖かい風があらゆる生命の息吹を促すように、「東風（こち）」は与野東中学校が地域の皆様方から深い恩恵を賜っていることを意味している。また、「薫る」はお蔭をこうむって栄えることである。「東風薫る」は、地域の皆様から春の風のような温かい支援を受けながら、与野東中学校がますます栄えていくことに、心から感謝の意を表すものである。

「きれいな東中」は、校内が美しく整っていることはもちろん、その他にも目に見え、耳に聞こえるものすべてが心地よく、人の行いや態度も好ましく理想的なことを意味している。とりわけ、さわやかな朝のあいさつ、心の通う小さな親切、自ら進んで行うボランティア活動等はとりわけ「きれい」である。「きれいな東中」とは、本校で生活する人の心のきれいさを目指すものである。

「光る汗」は文字どおり、学習・スポーツ・文化活動・ボランティア活動に、何事にも一生懸命励む尊い姿を象徴している。一人ひとりの生徒の真摯な活動に「光る汗」こそ、まさに「きれい」なのであり、地域や保護者からの「東風」に応えるものである。

昨年度、本校には地域の方々から感謝の連絡が多数入りました。その一部を紹介いたします。

- 下校途中の生徒が、体調のすぐれない方に声を掛け、手助けをしてくれた。
- 迷子になっていた児童を見つけ、その子を学校まで連れてきて、保護者に引き渡してくれた。
- 登下校で、交通指導員の方に毎日、挨拶とお礼の言葉を伝えてくれた。
- 地域ボランティアに数多く参加し、地域行事を盛り上げてくれた。

本校の校訓が生徒に浸透し、今年度も学校の内外でどのような活躍をしてくれるのか。とても楽しみです。

本年度の出発にあたり、本校の学校教育目標、目指す学校像、生徒像等をお知らせいたします。
この目標に向けて、本校教職員一丸となって教育活動に取り組んでまいります。

☆学校教育目標

『希望（ゆめ）を実現する生徒 ～学べ・磨け・輝け～』

☆目指す学校像 『誰からも愛され、誇れる学校』

- 学べてよかった学校（生徒）
- 通わせてよかった学校（地域や保護者）
- 勤務してよかった学校（教職員）
 - ・生徒一人ひとりを大切にし、自己存在感、有用感を育てる学校
 - ・安心・安全で潤いのある教育環境が整った学校

☆目指す生徒像

- 自ら学ぶ生徒
Growth（一人ひとりの成長を支え、「生涯学び続ける力」を育成する）
 - ・主体的に学習に取り組み、自らを高める生徒
 - ・自ら課題を見つけ、解決できる生徒
- 自ら磨く生徒
Grit（やり抜く力で「真の学力」を育成する）
 - ・心身を鍛え、何事にも挑戦する生徒
 - ・あきらめず、やり抜く生徒
- 自ら輝く生徒
Global（「国際社会で活躍できる力」を育成する）
 - ・思いやりを持って人とかかわる生徒
 - ・自分を律し、未来を切り拓く生徒

※さいたま市では「PLAN THE NEXT 3つのGで日本一の教育都市へ」という考えに基づき、様々な取組みを戦略的に展開しています。目指す生徒像にある Growth、Grit、Global がさいたま市の掲げる3つのGとなります。

☆特色ある教育活動

- ・東風チャレンジスクールの推進
- ・さいたまエンジンを核としたキャリア教育の推進
- ・小中一貫教育の推進
地域と連携した小学校との合同あいさつ運動、小中相互の教員による特別授業、小中共同研修会の開催
- ・積極的な地域の行事参加、地域のボランティア活動の参加
- ・生徒会活動の充実
ブエノスアイレス日本人学校との定期的な交流、直江津東中学校等、県外の中学校との積極的な交流

☆保護者・地域とともにある学校

- ・学校を核とした持続可能なスクール・コミュニティの構築
- ・学校、家庭、地域、行政が連携・協働したスクールサポートネットワーク（地域学校連携本部）の充実
- ・公民館、各自治会との連携によるボランティア活動の推進
- ・地域の人材、卒業生等を活用したSolaルームの運営